

きゅうしょく

# 給食だより 2023.11

さいたま市立下落合小学校



## ★11月は「彩の国ふるさと給食月間」です。

食育月間の6月と、収穫の秋の11月を「彩の国ふるさと学校給食月間」とし、地元産の食材を取り入れた給食による郷土学習を行うなど、地元産食材の一層の活用を図るとともに地元産食材や郷土食等への愛着を深める学校給食活動を推進しています。特に両月の第3週を「地場産強化ウィーク」とし、重点的に実施に努めています。(埼玉県HPより引用)

下落合小学校の給食も、11月にはできる限り地場産の食材(埼玉県産、さいたま市産)を取り入れて給食を作ります。

給食委員が、各クラスに「彩の国ふるさと給食月間」のポスターを配りますので、皆さん見てみましょう。(11/8実施予定)

## ★11/15(水)、22(水)は「図書館コラボ給食」です。

今回のテーマは「鰯(いわし)」です。鰯は、海で生活する魚で、10～30cmの大きさです。稚魚はしらす干しやちりめんじゃこに加工され、もう少し大きくなると煮干しなどに加工されます。成魚は刺身、にぎり寿司、塩焼き、フライ、天ぷら、酢の物、煮付けなどにして食べられる馴染みの深い魚です。

### 《給食の紹介》

- ・11/15(水)・・・小いわし狭山茶フライ(5cm程度の小さな鰯)
- ・11/22(水)・・・いわしの梅肉大葉フライ(一般的な大きさ15cm程度の鰯)

### 《本の紹介》



### 『イワシ むれで 生きる さかな』

福音館書店 大片忠明 作

イワシは群れで生活しており、時にその数は数十億匹にもなります。他の魚や鳥、クジラに食べられ、はては人間にも捕まえられるイワシですが、その圧倒的な数のおかげで必ず少しは生き延びます。そして、生き延びたイワシがたくさんのおたまごを産み、また大きな群れとなります。そうやって、イワシはずっと生き続けてきたのです。



※図書室に置いてあるので、是非、手に取って読んでみてください。

※下落合小の読書週間は9/25～10/27でした。

(全国的な読書週間は10/27～11/9(文化の日を中心にした2週間)です。)